片田敏孝

昭和35年 岐阜県生まれ



東京大学大学院情報学環　特任教授

平成2年　　：豊橋技術科学大学大学院博士課程修了
平成2年　　：東海総合研究所　研究員
平成3年　　：岐阜大学工学部土木工学科　助手
平成5年　　：名古屋商科大学商学部　専任講師
平成7年　　：群馬大学工学部建設工学科　講師
平成9年　　：群馬大学工学部建設工学科　助教授
平成12年4月～平成13年9月　：京都大学防災研究所　客員助教授
平成13年4月～平成14年3月　：米国ワシントン大学　客員研究員
平成17年　　：群馬大学工学部建設工学科　教授
※平成26年　：群馬大学大学院理工学府に所属名変更
平成22年　　：群馬大学広域首都圏防災研究センター　センター長
平成29年　　：東京大学大学院情報学環　特任教授
　　：群馬大学　名誉教授
令和元年10月～令和5年11月　：日本災害情報学会　会長
令和８年10月：岩手保健医療大学　客員教授

■委員会・審議会等

- 内閣官房「防災庁設置準備アドバイザー会議」専門委員
- 内閣府中央防災会議「災害時の避難に関する専門調査会」委員
- 文部科学省：「科学技術・学術審議会」専門委員
- 総務省消防庁「消防審議会」委員
- 国土交通省：「水害ハザードマップ検討委員会」委員長
- 気象庁：「気象業務の評価に関する懇談会」委員　　などを歴任

■受賞歴

平成12年度　日本自然災害学会学術賞、横山科学技術賞
平成14年度　国際自然災害学会賞、土木学会論文賞
平成19年度　文部科学大臣表彰科学技術賞
平成23年度　日本教育再興連盟賞、日本災害情報学会 廣井賞
平成24年度　内閣総理大臣表彰（防災功労者）、内閣総理大臣表彰（海洋立国推進功労者）、ヘルシー・ソサエティ賞
平成25年度　宮沢賢治賞・イーハトーブ文学賞
平成27年度　和歌山県知事表彰
令和５年度　兵庫県防災功労者知事表彰
令和６年度　国際総合防災学会　実践科学賞
令和８年６月　気象庁長官表彰

■著書

- 「人に寄り添う防災」　集英社新書
- 「人が死なない防災」　集英社新書
- 「ハザードマップで防災まちづくり　～命を守る防災への挑戦～」　東京法令出版
- 「3.11釜石からの教訓　命を守る教育」　PHP研究所
- 「子どもたちに『生き抜く力』を　～釜石の事例に学ぶ津波防災教育～」　フレーベル館
- 「みんなを守るいのちの授業　～大つなみと釜石の子どもたち～」　NHK出版

専門は災害情報学・災害社会工学。

災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。特に防災教育については、地域防災と連携した育みの環境ととらえた活動を展開している。また地域防災については、地域の災害文化として、災いをやり過ごす知恵や災害に立ち向かう主体的姿勢の地域での定着を図ってきた。これら一連の活動が認められ、平成24年には防災の功労者として内閣総理大臣表彰を受賞、さらに同年海洋立国日本の推進への功労者としても、内閣総理大臣表彰を受賞している。また平成26年には皇居に招かれ天皇皇后両陛下にご進講もしている。

また、内閣府中央防災会議や中央教育審議会、防災庁設置準備アドバイザー会議をはじめ、国・外郭団体・地方自治体の多数の委員会、審議会に携わり、研究成果を紹介しながら防災行政の推進にあたっている。主な学会活動として、日本災害情報学会、日本自然災害学会理事がある。